

LETS 振込め詐欺見張隊 STD 詳細取扱説明書

「振込め詐欺見張隊STD」(以下、本装置)は、着信時の会話を自動録音し、再生する事ができる装置です。また着信時、相手に自動で警告メッセージを流し電話犯罪を抑止する装置です。本装置は、アナログ二線式(アナログ回線/PBX回線^{※1}/INS回線^{※2}/IP回線)に対応しており、ナンバーディスプレイサービス、留守番電話機能、コードレス機能付き電話機、FAX付電話機に対応しています。

※1・電話回線がPBX回線の場合は、呼び出し信号(音)をNTTと同じにする必要があります。※2・電話回線がINS回線の場合は、TA(ターミナルアダプタ)が必要です。

1. 本装置の特徴

◆通常回線モード

本装置は、電話着信時に発信側(相手)に対して、「この電話は、振込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話が自動録音されます。これから呼び出しますので、このままお待ちください。」という警告メッセージを自動で流します[※]。警告メッセージを流した後、着信側(お客様)の呼び出し音を鳴らし、応答した時から会話内容の自動録音を開始します。通信が遮断された時に、自動録音は停止します。

◆録音件数 / 時間

本装置は、1回の通話につき最大5時間録音することが可能です。1回の通話が5時間を越えた時点で録音を停止します。本装置の録音可能件数は最大2,000件、録音可能時間は最大30時間です。録音する通話が、録音可能件数/時間を越えた場合、古い録音音声から順に上書き録音します。

◆FAX対応モード

発信側(相手)がFAXを送信した場合、警告メッセージを流さずに自動的にFAXを受信するモードです。発信側(相手)が電話を掛けて来た場合は警告メッセージを流し、電話を着信します。

◆Late3対応モード

ガス警報装置などの非常通報装置が設置されている環境で使用するためのモードです。Late3対応モードは通常回線モードと同様、警告メッセージを流したり、会話内容の自動録音を行いません。

◆ナンバーディスプレイ対応

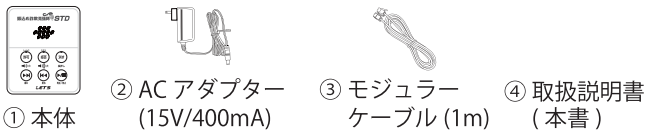
本装置はナンバーディスプレイ対応の電話機と接続してお使いいただけます。ナンバーディスプレイサービスにご契約をされているお客様は、登録した相手(最大100件)に警告メッセージを流さないようにすることができます。
※各モードで流れる警告メッセージは全て同じ内容です。
※自動録音機能は、着信時のみ会話を録音します。また、留守番電話内容も自動録音できます。
※自動録音を切る(しない)ことはできません。

【ご注意】

❗ **本装置を接続するとボイスワープの無応答転送機能はご利用いただけなくなります。予めご了承ください。**

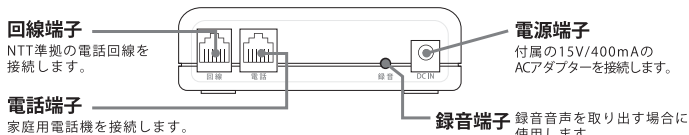
2. 構成・接続

2-1. 製品構成



2-2. 各部名称

■側面

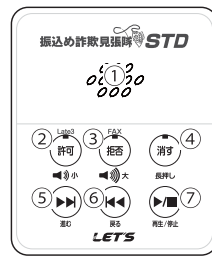


【録音端子で録音音声を取り出す方法】

【録音】端子にICレコーダーなどの外部記録装置(φ3.5/ステレオケーブル対応)[※]を接続すると再生中の録音音声記録できます。

※外部記録装置及び録音ケーブルは、本装置の製品構成に含まれておりません。
●外部記録装置に記録される録音音声はモノラル方式で録音されます。

■正面



LED状態ランプ(②・③・④ボタンについて)

- 待機中(電源ON) ... (消)のLED状態ランプが点灯します。
- 着信中 ... (許可)と(録)のLED状態ランプが交互点滅します。
- 許可番号通話中・登録中 ... (許可)のLED状態ランプが点灯します。
- 許可番号登録解除中 ... (録)のLED状態ランプが点灯します。
- 「全件削除」操作中 ... (消)のLED状態ランプが点滅します。
- 設定初期化直後の起動時 ... (許可)のLED状態ランプが2秒間点灯します。
- エラー発生 ... (消)と(時)と(録)のLED状態ランプがすべて点滅します。

① スピーカー

・本体に内蔵されています。

② [Late3][許可][小]ボタン

- ・[Late3対応モード]にします。
- ・着信時に押すと、警告メッセージを流さない(切る)ようにします。[※]
- ・再生音声の音量を小さくします。

③ [FAX][拒否][大]ボタン

- ・[FAX対応モード]にします。
- ・着信時に押すと、解除した警告メッセージを次回着信時から再度流すようにします。[※]
- ・再生音声の音量を大きくします。

④ [消音]ボタン

- ・録音音声再生中に1秒以上長押しすると再生中の録音音声を消します。

⑤ [進む]ボタン

- ・再生中の録音音声を1つ新しい音声にします。

⑥ [戻る]ボタン

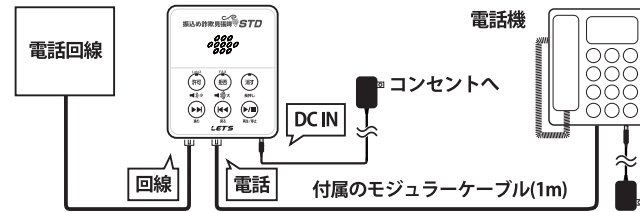
- ・再生中の録音音声を1つ古い音声にします。

⑦ [再生/停止]ボタン

- ・最新の録音音声を再生します。
- ・録音音声を再生中に押すことにより、音声を停止します。

※この機能を使用するにはナンバーディスプレイへの加入が必要です。

2-3. 接続イメージ

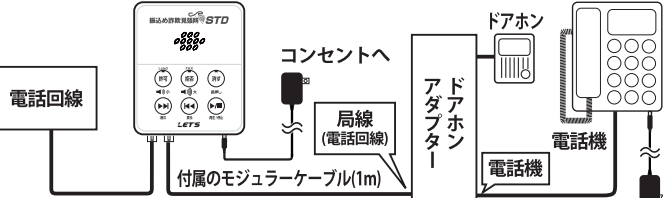


【接続方法】

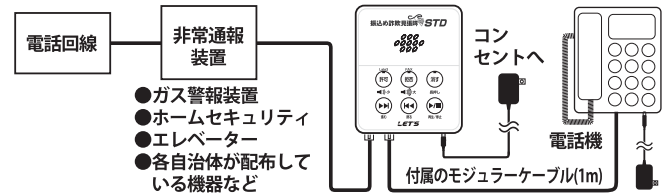
1. 電話機が接続されている線を抜き、本装置の[回線]端子に奥までしっかりと接続します。
2. 本装置の[電話]端子と電話機を奥までしっかりと接続します。
3. [電源]端子に付属のACアダプター(15V/400mA)を接続し、コンセントに差し込みます。

※[電話]端子と[回線]端子を逆に差し込むと本装置が正常に動作しませんのでご注意ください。
※電話機の電源コンセントは抜かないでください。電源を利用していない電話機をご利用の場合は、「電話機の電源」は必要ありません。
※お使いの電話機によっては電話機の電源コンセントの位置が接続イメージと異なる場合があります。予めご了承ください。
※お客様の電話設備によっては工事が必要な可能性があります。
※お客様の電話機によっては一部機能が利用できない可能性があります。

【ドアホン機能付電話機をご利用の場合】



【非常通報装置をご利用の場合】



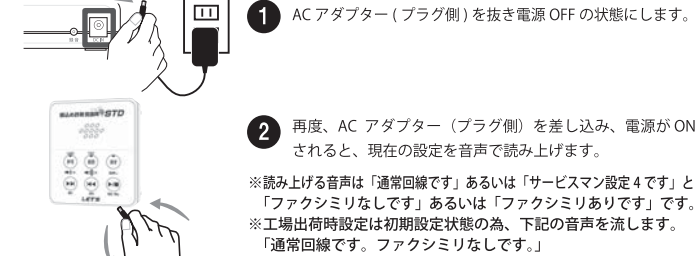
- ガス警報装置
- ホームセキュリティ
- エレベーター
- 各自治体が配布している機器など

【ご注意】本装置はすべての非常通報装置との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての非常通報装置との接続は保証できません。予めご了承ください。

3. 各種設定と操作方法について

3-1. 設定を確認する方法

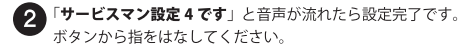
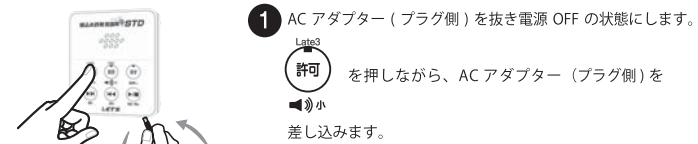
本装置は、ACアダプター(プラグ側)を差し込み電源がONされると、現在の設定を音声で確認することができます。



3-2. 「Late3対応モード」の設定・解除方法

ガス警報装置などの非常通報装置をお使いのご家庭で使用される場合、下記の設定が必要です。

【Late3対応モードを設定する方法】



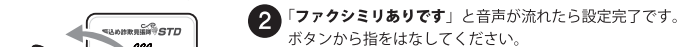
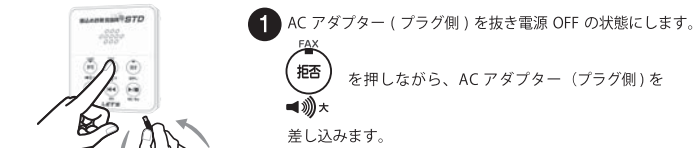
【Late3対応モードを解除する方法】

再度、上記①～②の動作を行います。「通常回線です」と音声流れたら解除完了です。ボタンから指をはなしてください。

3-3. 「FAX対応モード」の設定・解除方法

FAX機能を搭載した電話機をお使いのご家庭で使用される場合、下記の設定が必要です。

【FAX対応モードを設定する方法】



【FAX対応モードを解除する方法】

再度、上記①～②の動作を行います。「ファクシミリなしです」と音声流れたら解除完了です。ボタンから指をはなしてください。

【ご注意】

- FAX受信時に、送信側(相手)に警告メッセージを流す場合があります。これは送信側(相手)のFAX機能の設定によるものです。予めご了承ください。
- FAXを受信する前にアナウンスを流すタイプのFAX付電話機と本装置を接続後に、FAX受信ができなくなった場合は下記の方法をお試しください。
- ①自動通話録音機本体のFAX設定の有無に関わらずお客様の電話機のFAXに切り替わるまでの呼び出し回数を確認してください。
- ②呼び出し回数が10回などの場合、呼び出し回数を5～6回、短い呼び出し回数に設定してください。

4. 録音音を再生・選択・削除する方法について

4-1. 録音音を再生・停止する方法

1 を押すと最新の録音音が再生されます。
1件分の録音音が再生を終えると、古い音声にさかのぼります。
※録音音がある限り、連続して再生を行います。
※連続して再生すると、1件ごとに「ビッ！」と音が鳴ります。
※録音音が記録されていない場合にボタンを押すと「ブツッ」と音が鳴ります。

再生音声を停止する方法
再度 を押すと、再生中の録音音が停止します。
※再生中に停止し、もう一度再生すると、最新の録音音から再生されます。

2 録音音を再生中、 を押すと「ビッ！」と音が鳴り、再生中の録音音よりも1つ古い音声を再生します。
※一番古い録音音を再生中に を押しても操作は無効になります。

一番古い録音音を再生し終わると「ビーツ！」と音が鳴り、再生を停止します。

3 録音音を再生中、 を押すと「ビッ！」と音が鳴り、再生中の録音音よりも1つ新しい音声を再生します。
※最新の録音音を再生中に を押すと、最新の録音音の先頭から再生を行います。

4-2. 再生中の録音音の音量を変更する方法

録音音を再生中、 を押すごとに、再生音の音量*が小さくなります。
また、 を押すごとに、再生音の音量*が大きくなります。
※音量は5段階あります。

4-3. 再生中の録音音を削除する方法

削除を行いたい音声を再生し、 を長押し(約1秒間)すると録音音の削除を行います。「ビーツ！」と音が鳴ると、録音音の削除が完了します。

5. 特定の電話番号に対し警告メッセージを流さない方法について

本装置は、ナンバーディスプレイサービスに契約されているお客様のみ、特定の電話番号に対し警告メッセージを流さないようにすることができます。(着信時の会話の自動録音は行われません。)

1 警告メッセージを流したくない電話番号から着信を受け、通話中に を押します。

2 のLED状態ランプが点灯し、[許可電話]として、電話番号が登録されます。通話を終えると、次回着信時から[許可電話]に対して警告メッセージを流さず、電話をお繋ぎします。

【警告メッセージを再度流したい場合】
特定の[許可電話]に対して、再度、警告メッセージを流したい場合は[許可電話]との通話中に を押すと LED状態ランプが点灯します。次回着信時から警告メッセージが流れます。

6. Q&A

Q. 設定を初期化したい / 録音音を全件削除したい

A 下記操作を行ってください。

【設定を初期化する方法】

ACアダプター(プラグ側)を抜きます。
 と を同時に押しながら、ACアダプター(プラグ側)を差し込みます。
電源がONになり、設定の初期化が完了すると「通常回線です。ファクシミリなしです。」と音声が流れます。
※設定初期化直後の起動時のみ、 のLED状態ランプが約2秒間点灯されます。

設定の初期化を行うと、再生音の音量も初期値に戻り、[許可電話]番号も初期化されます。

【録音音を全件削除する方法】

1 を押しながら を長押し(約3秒間)します。
 のLED状態ランプが点滅します。

2 スピーカーから「一旦、指をはなしてください」という音声が流れます。ボタンから指をはなしてください。

3 スピーカーから「もう一度、ボタンを"ビツ"と鳴るまで押し続けてください」という音声が流れます。
 を押しながら を長押し(約3秒間)します。「ビッ！」と音が鳴ったらボタンから指をはなしてください。

4 録音音の全件削除が完了すると「ビーツ！」と音が鳴ります。全件削除が完了しました。

【ご注意】
約10秒間、操作を行わないと全件削除はキャンセルになります。キャンセルになった場合、「ブツッ」と音が鳴りますので再度、上記①から順に操作を行ってください。

Q. 警告音声が流れない、録音ができない

A 本装置と電話機等の接続が正常に行われているか確認してください。

1 と と のLED状態ランプを確認してください。

2 表面【2.構成・接続】の【2-3.接続イメージ】を参考に、正常に本装置が電話機等と接続されているか、確認してください。

3 電源の抜き差しを行って下さい。

4 のLED状態ランプが点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、ACアダプターが正しく接続されているか確認してください。

何度か上記①～④を行っても症状が改善されない場合は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

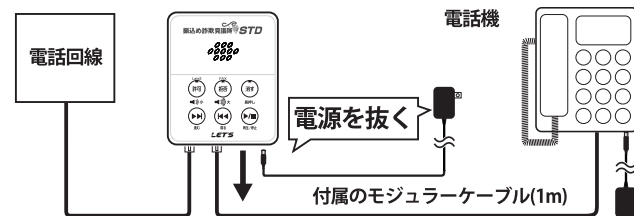
7. お問い合わせ

株式会社 **レッツ** コーポレーション
カスタマーサービス [土・日・祝は休業]
TEL:052-209-7860

■本社 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-20-1 レッツ丸の内本社 2号館ビル
FAX:052-201-5050
■東京営業所 〒104-0061 東京都中央区銀座8-19-3 銀座竹葉亭ビル6F
TEL:03-3546-0889 FAX:03-3546-0941

警告音声が流れない、電話機で正常な発着信が行えない等の症状が出た場合、Q&Aをご覧ください。Q&Aをご覧頂いても症状が改善されない場合は弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。

【本装置の電源を抜くと電話機の発着信が行えます】



修理に関するご注意
●誤った操作が原因による故障、自然災害(落雷等)が原因による機器の故障に関して、修理・交換をご依頼された場合、有償扱いとなります。
●本装置が修理対応になった場合、修理過程により録音されている音声が消える可能性があります。予めご了承ください。

8. 仕様一覧

収容回線数	1回線	消費電力	最大約6W
接続端末数	1台	温度	5℃ ~ 45℃
配線方法	アナログ2線式	湿度	20% ~ 80% RH
	アナログ回線/PBX回線*/INS回線*/IP回線に対応	本体寸法(外形)	100(W)×120(D)×30(H)mm
電源	ACアダプター(DC15V/400mA)	本体重量	約180g

※1・電話回線がPBX回線の場合は、呼び出し信号(音)をNTTと同じにする必要があります。
※2・電話回線がINS回線の場合は、TA(ターミナルアダプタ)が必要です。

9. 製品保証書

製品保証書

この製品は下記の通り保証いたします。

1. この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、正常に動作しない等において万一故障した場合には、1年間無償で修理いたします。

2. 修理は、最寄りの代理店または弊社営業所・カスタマーサービスに、お問い合わせください。(送料はお客様負担です。)

3. 本装置は、お客様の所有物であり、お客様の責任においてご使用ください。お客様の責任においてご使用ください。

4. この保証書は、お客様の責任において大切に保管してください。

5. この保証書は、お客様の責任において大切に保管してください。

6. 保証書に添付されている保証書は、お客様の責任において大切に保管してください。

※本装置の保証期間は、お客様の責任において大切に保管してください。

次の事項は、お客様の責任において大切に保管してください。

(イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げの輸送、設置、廃棄による故障および損傷。
(ハ) 付属機器、回線、接続および損傷。
(ニ) 火災、雷害、地震、雷害その他天災地災および異常電圧、指定外の使用電圧(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
(ホ) 特許権等による権利侵害の疑い、複製、改変、公衆、複製、複製などによる権利侵害の疑い。
(ヘ) 保証書の二重書きの場合。
(ニ) 保証書の複製または改変による権利侵害の疑い。

※本装置の保証期間は、お客様の責任において大切に保管してください。

販売店住所氏名

お客様住所氏名

お名前

お住まいの住所

お電話番号

お買い上げ日(平成 年 月 日) ~ 1年間

型名

製造番号

見本

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。